



睦言
ムツミゴト

DOJIN
R18
成人向け
16歳未満の
購入・閲覧禁止





あの月は、
私の居た世界と
同じものなんですか

?



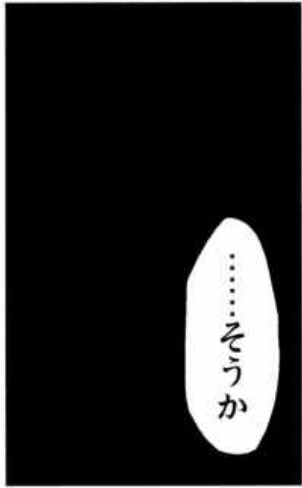
前から
思っていたのですが



.....

そうだよ

.....なあ



……そうか



……そういうつもりで
言ったわけでは



やっぱり、
外の世界が
恋しいか？



あの月が憎いよ



——私はな、



お前を縛り付ける
ものはないのにな

あの月さえ
なければ――



あなたたちしから
見えてませんから



今も、

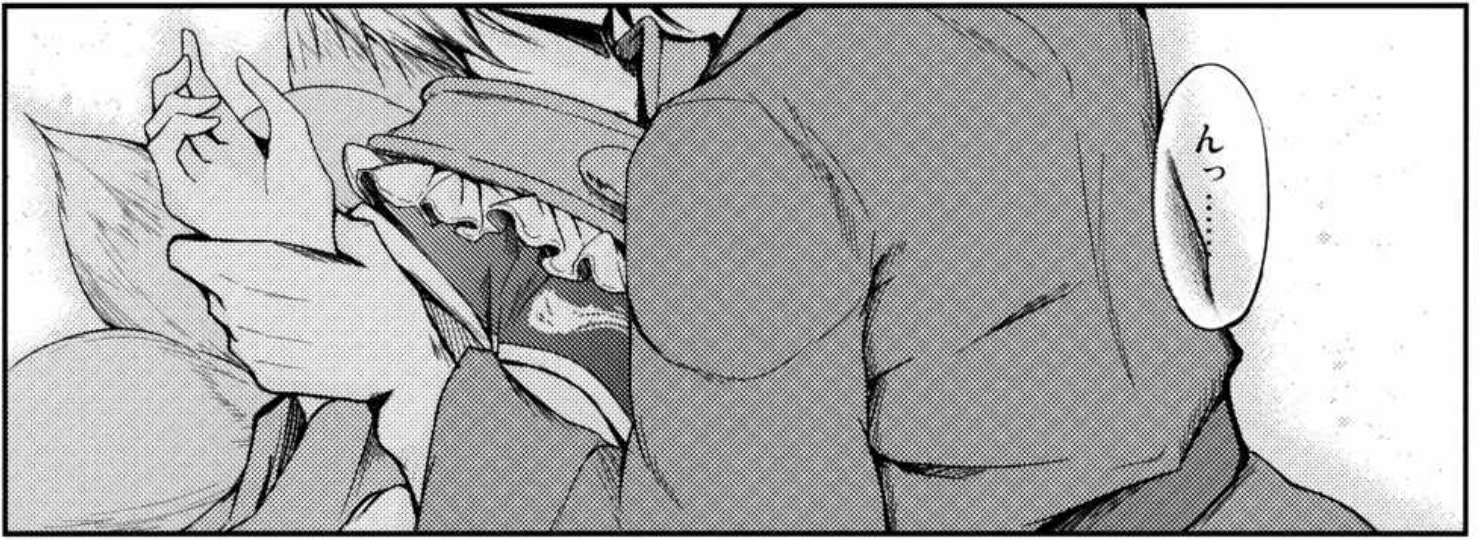
これからも、

大丈夫ですよ



ありがとう

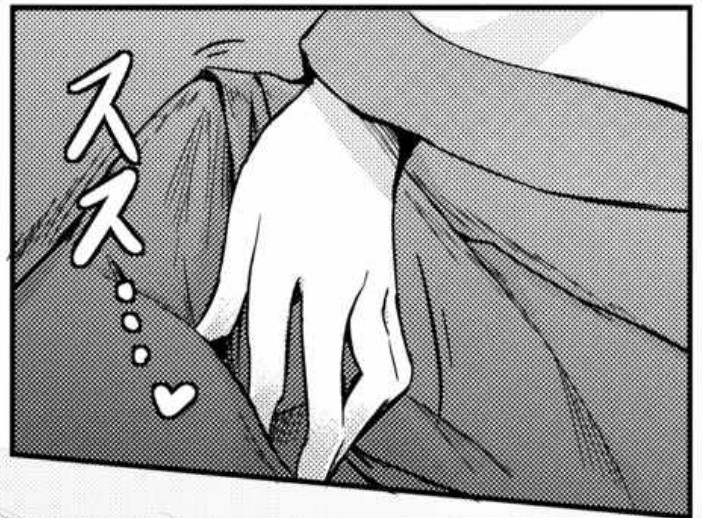
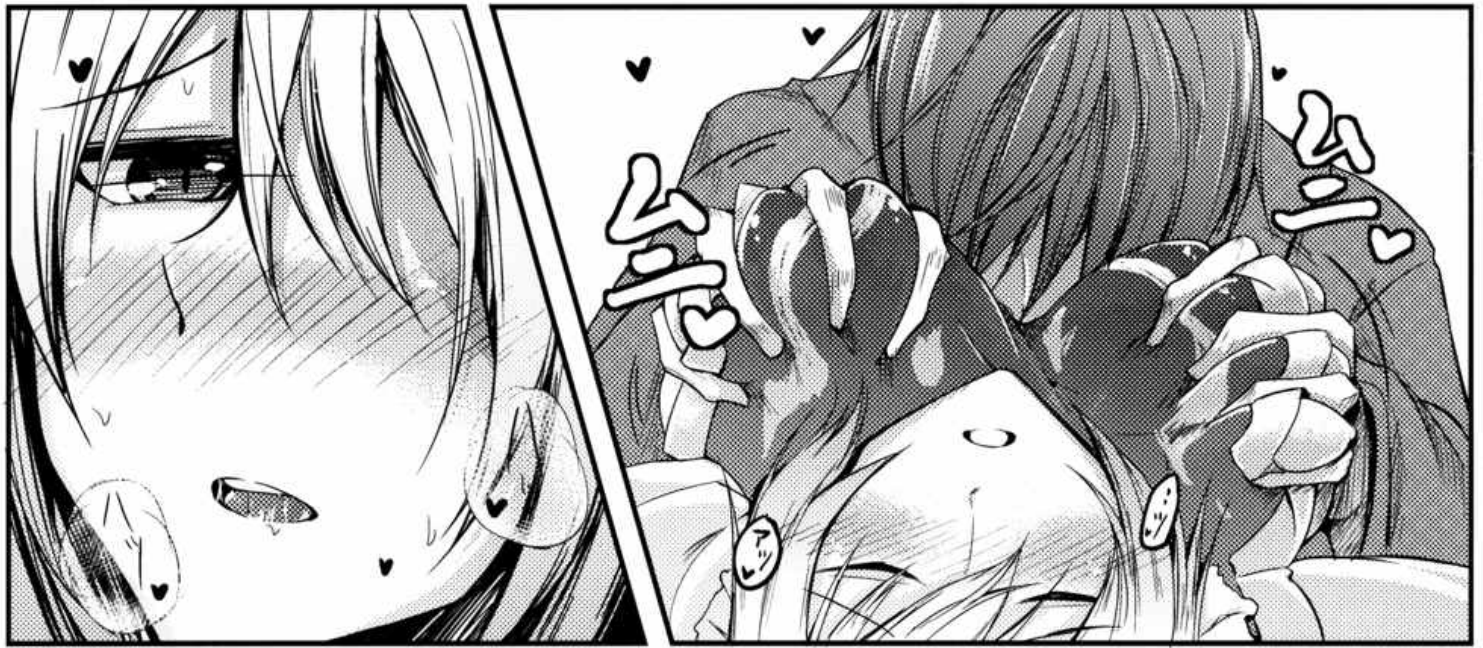
.....



軽めのキスを
交わしながら
藍を縁側に押し倒す

藍の方は
期待していたのか、
少しばかり敏感に
なっているようだ

そのまま藍の身体を
優しく愛撫し始める



藍の方も負けじと
私の愚息を
いじってくる

この絶妙に
加減してくるのが
とても心地よい

これだけでつい
達してしまいそうに
なるが、我慢ガマン



藍の身体を起こし、後ろから
法衣と前掛けの隙間に手を入れ、
その豊かな双丘を
思う存分揉みしだいて楽しむ

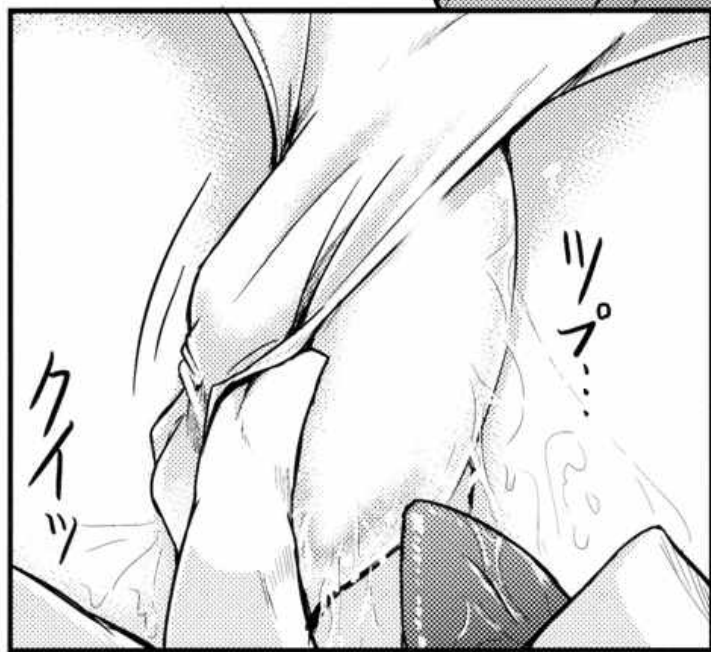
この体勢は
尻尾も含む色々な
柔らかさを味わえるから
お気に入りだ





二つ巴の体勢になると、
藍は何も言わずとも
私の愚息を
口で奉仕し始める

舌を使ったり、
根本まで咥え込んだり、
存分に愚息を弄ばれる



藍の秘裂に
舌を伸ばすと、
ピクピクと身体全体を
可愛く反応させる

チユツッ

チユツッ





た
ま
ら
ず
藍
の
口
内
へ
と
精
駅
を
吐
き
出
し
た



龟头を何度か
こすりつけたのち、
藍に挿入する

ズ
ズ
ズ

半分ほど挿れた所で
体がビクッと跳ねる

挿れただけで少し
達してしまったようだ

んっ…

藍の返事を待たず、
好きなように
挿入を繰り返す

動きますよ

腰を打ち付ける度
身体を跳ねさせ、
楽しませてくれる



抱え起こした藍に
自分で動くよう促す



藍が動く度に
嬌声と水音が漏れ、
心地いい音が響く

ズツチュ





愛してますよ

耳元で小さく愛を囁くと
膣内がキュッ、と蠢き
身体がビクン、と反応する

私が愛する彼女たちは、
この言葉が大好きだ



それに合わせ、
挿入を段々と速くする



彼女の息が
荒くなってきた

ズン♡











布団に横たえた
橙の幼い秘裂に
愚息をあてがい、

そのまま無理矢理
押し分けるようにして
一気に奥まで挿入する

キュン



ちょっと
苦しがつている
橙には悪いが、

やはり何度致しても
この犯罪気味の
体格差は興奮する



橙の身体を回転させ、
細い足腰を掴み
幼い膣内を好き勝手に
味わい続ける



そんな健気な姿が
とても可愛いらしい

シーツを噛んで
声を押し殺してる

橙の方もだいぶ
高まって来たようで



そのまま覆い被さり、
橙の膣内に容赦なく
精子を叩き込む



……やれやれ



ふふ、貴女は
そこで見てなさいな

私だけ
見てくれない
なんて、嫌よ?

ムニ♡



ん……



服を脱いだ紫に乗りかかられ、
そのまま騎乗位の体勢で繋がる
紫の温かい膣内は
既に十分に濡れていた



紫が動く度、
前掛けの衣擦れと
蜜音が部屋に響く



下から軽く
突いてやると、
可愛らしい表情と
反応を見せてくれた



ホントに好き
おっぱいから...
なんだから...

あん、もう、

おっぱいが嫌い
男の子なんていません

ポフッ



そのまま紫を抱きしめ、
耳元で愛を囁く
紫は私を抱きしめ返しながら
ビクビクと身体を震わせていた

そんな彼女の膣内に
欲望を吐き出す為、
激しく腰を打ち付ける

じゅる...
ずんっ



紫の身体が一際大きく跳ねると同時に彼女の膣内がキュッと締まる

それに合わせるかのよう、紫の膣内へ精液が流れ込んでいく

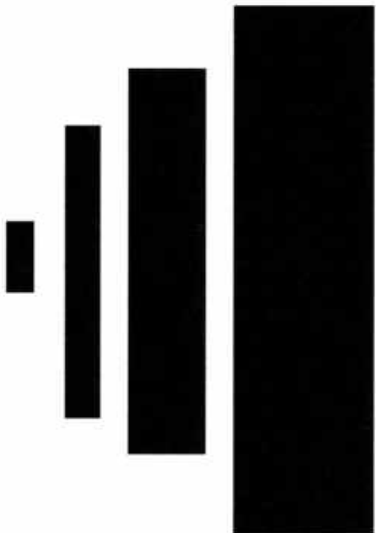


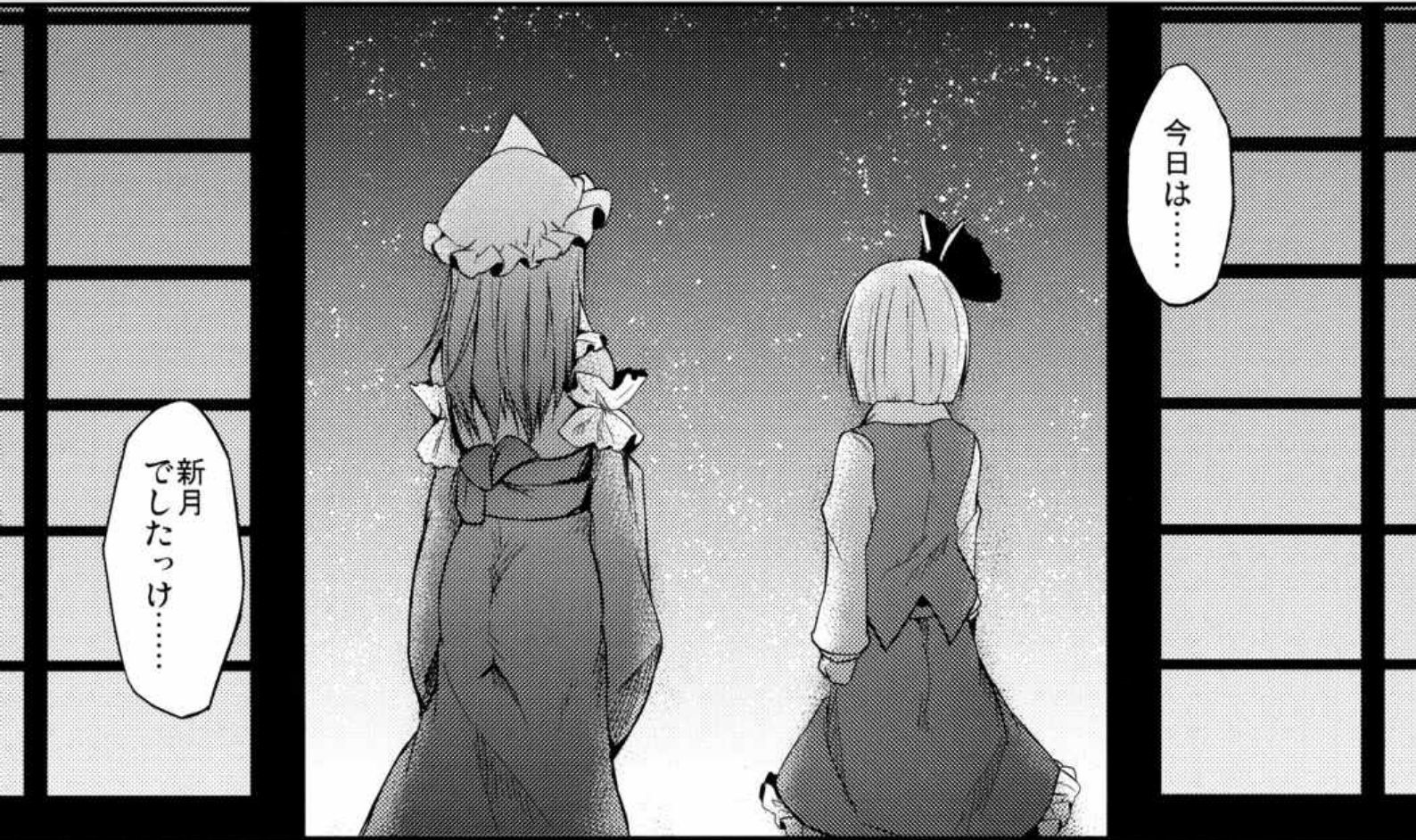
ねえ……


もっと、見て？



私達だけを、見て？







なくなっちゃったの
かもね、お月様

END

睦言 - ムツミゴト -



2014年5月11日 初版発行
第十一回博麗神社例大祭

発行

みどりねこ

制作

みどり

Webサイト

<http://www.pixiv.net/member.php?id=76139>

印刷

株式会社 栄光

Mail

midori0014@gmail.com

謝辞

ZUN(上海アリス幻楽団)





Long, Long Ago.
There was a green cat.